

日ASEANグローバル・パートナーシップ強化助成 申請書

令和9年度用 [GP-WJ 2027]



必ずAdobe Acrobat Readerで入力してください。他のアプリケーションでは正しく動作しません。

1 申請概要

申請機関名

※可能な限り和英で入力ください

日本語

英語

事業名

※可能な限り和英で入力ください

日本語

英語

事業期間

 ~

(yyyy/mm/dd)

(yyyy/mm/dd)

※事業期間を記入する際は、助成金の支出がすべてこの期間内に行われるよう留意してください。

事業予算

通貨記号

事業総経費

助成要望額

(1年目)

(2年目)

※複数年度の助成を希望する場合のみ、「2年目」の欄に金額を記入してください。

2 申請者

申請機関

法人格

※その他の場合

住所

Tel.

URL

機関代表者

氏名

役職

Eメール

Tel.

事業責任者

氏名

役職

Eメール

Tel.

経理責任者

氏名

役職

Eメール

Tel.

機関の概要

※設立年、主な活動内容、年間予算、職員数等

過去の事業における
国際交流基金の関与

※過去に国際交流基金の助成を受けていた場合は、事業名、助成総額、助成を受けた年度を記載してください。

3 事業概要

事業目的・内容

※解決に向けて取り組む現代の共通課題、事業内容、方法、実施体制、実施により期待される成果とその共有方法について簡潔に記載してください。（300字以内）

※例）（共通する社会課題）について、日本及び海外の研究者、実務者、行政関係者等が知見を共有し、協力の可能性を検討することを目的として実施する事業。日本及び海外における調査、会議、シンポジウム、ワークショップ等を通じて課題分析と相互理解を促進。成果は報告書、提言、学術発表、ウェブサイト等を活用して発信。

事業実施日程

※主な会合や実施予定内容の日程案および実施場所を時系列で記入してください。

※複数年度の助成を希望する場合は、その理由や必要性がわかるように記載してください。

主要な協力機関
・協力者

※主要な協力機関・協力者に関しては、申請時に協力同意文書を添付してください（様式自由）。

独立行政法人国際交流基金理事長 殿

申請機関を代表して以下の点を誓約し、公募プログラムに申請いたします。

- ☐ 機関代表者・事業責任者・経理責任者の三者は別々の者であり、三者とも申請要領に記載された内容（「個人情報の取扱い」を含む）をすべて確認し、同意しました。
- ☐ 機関代表者・事業責任者・経理責任者の三者とも本申請内容を確認し、真正かつ遺漏なきものとして承認しました。

↑必ずご確認のうえ、チェックしてください。

日付：
(yyyy/mm/dd)

入力項目は以上です